まちの話題 TOPICS

1/30~3/21 熊川宿のひなまつり

一般社団法人熊川プロジェクトが、熊川宿で13箇所16組のひな人形を飾り観光に訪れた方などに公開しました。昨年は光水画廊のみでの公開でしたが、今年は熊川宿の町歩きを楽しんでもらうため、個人宅や飲食店などに協力を依頼し、13個所での公開が実現しました。

理事の阪野真人さんは「当初は8箇所でしたが、地域の方が所有するひな人形を自宅に飾ってくださるという自主的なご協力もあり、思わぬ広がりとなりました。冬の閑散期に少しでも賑わいに寄与できたのではととても嬉しいです。今後も熊川宿の活性化に向け、色々提案していきたいと思っています」と語りました。

2/2 焼きいも大会

昨年に引き続き梅の里地域づくり協議会が、西田公民館横の梅園にて焼きいも大会を企画しました。

地元の小学生、お年寄りや中には福井市から昨年梅もぎ体験をしたという親子連れも加わり、アツアツの焼きいもを美味しそうに頬張っていました。

公民館では、ぜんざいの振る舞いや今年からフリーマーケットも開かれ、大変賑わっていました。

2/8 縄文ムラをケーキで作ろう!

縄文時代、三方五湖周辺に住む人は〈ムラ〉を作り生活していました。その縄文ムラの様子を想像しながら、様々なお菓子でケーキを飾り付けるイベントが若狭三方縄文博物館(鳥浜)で開かれました。

縄文時代の暮らしを理解してもらおうと同館が初めて企画し、町内外から約50人が参加しました。他にも小島秀彰学芸員による縄文ムラのお話や、縄文ガールズによるミニコンサートもあり賑わいました。

〈写真・四方由紀子〉

2/11 若狭町少年剣道大会

第15回若狭町少年剣道大会が若狭町三方体育館で開催され、町内各スポーツ少年団に在籍する小学生59名が参加し、元気いっぱいの試合を繰り広げました。

結果

団体戦	男子の部	優　勝	気山	
		準優勝	西部	
		第３位	向笠	
	女子の部	優　勝	剣誠館	
		準優勝	西部	
		第３位	向笠A・向笠B	
個人戦	男子の部	優　勝	6年生	今井　涼介 さん
			4・5年生	河原　優志 さん
			3年生以下	今井　大陽 さん
	女子の部	優　勝	6年生	大下　彩月 さん
			4・5年生	奥村　和己 さん
			3年生以下	長谷川沙津紀 さん

2/15 ~3/9 盆梅展

梅の老木を使った盆栽を展示する「盆梅展」が三方石観世音などで開催されました。

町内有志で結成されている三方盆梅愛好会が、毎年会員の発表の場として開いています。ここ三方石観世音では、本堂内と本堂前に計25鉢を展示し、可憐な紅白の梅の花が咲き誇っていました。

町内では他にパレア若狭(市場)、JA敦賀美方梅の里会館(成出)などでも展示されました。

2/16 ミニ四駆大会

第2回ミニ四駆大会が、きららの湯(中央)1階にて行われました。

組み立て教室が大広間で開かれ、親子が協力して係の人に教えてもらいながら組み立てていました。ロビーでは大きなコースが設けられ、家族・職場チームなど30チーム対抗によるトーナメント戦が繰り広げられました。

優勝した敦賀から来たという小学2年生の男の子は「コースアウトしないように気をつけて頑張りました」といっぱいの商品を手に嬉しそうに話してくれました。

ミニ四駆は今全国的なブームだそうで、30～40歳代の親が第一世代、その子どもが小学生になり第二世代として盛り上がりをみせているそうです。

夏にはビッグイベントが開催される予定だそうです。

2/17 未来創造プロジェクト～わかさのまちづくり

上中中学校3年生が町活性化プランを作成し、同校で森下町長らに提言しました。

3年生65名は、1年間総合的な学習の時間において地域活性化について取り組んできました。この日、観光や食・自然など10班が発表しました。若狭町の落ち着きを生かして活気ある町にと訴えた班は、実際にドーム型の施設の設計図を示し、図書館・カフェや夜は星が楽しめる施設を提案し、観光客の他地元町民が自然の良さや豊かさを知ることが大事だと発表しました。また、特産の熊川葛を用いたドリンクの開発や、熊川しいたけを使った創作料理で誘客の提案をしたり、瓜割の水を使った化粧水を販売するプランも披露しました。

森下町長は「まちづくりに向け活用できるアイデアは是非採用していきたい」と生徒たちに応えました。

2/19 保育園児と祖父母の交流会

毎年恒例となっているみさき漁村体験施設「みさきち」(神子)で、地元園児とお年寄りとの交流会が西浦地域づくり協議会の主催で行われました。

この日は梅の里保育園と岬保育所の園児約40名と、近くのデイサービスに通うお年寄りや地元住民ら約30名が参加しました。また「みさきち」の指定管理者である金井学園から福井工大の学生約30名も加わり交流しました。

園児たちのお遊戯の披露、工大吹奏楽部の演奏や、化学実験キャラバンでは空気砲の体験などがありました。また餅つきも行われ、参加者全員楽しいひとときを過ごしました。

2/20 第29回若狭ライオンズクラブ・令和元年度若狭町スポーツ協会スポーツ賞合同表彰式

パレア若狭において、今年度優秀な成績を収めた個人と団体計73名の表彰が行われました。森下町長は「本日はゴールではなく新しいスタートです、これからもより一層頑張ってください」と激励しました。受賞者を代表して国体などボート競技で優勝した田辺翔万さん(美方高校2年)が日頃の感謝と今後のより一層の精進を誓い謝辞を述べました。

2/20、3/2 企業にてマイナンバーカード出張申請受付を実施!

2月20日、3月2日にテクノバレーの生晃栄養薬品（株）と（株）放電精密加工研究所にて、マイナンバーカード出張申請受付が行われ、合計約70名の従業員がマイナンバーカードの申請に訪れました。

マイナンバーカード出張申請受付とは、町職員が、町内の企業や地域団体等の指定する場所に出向き、申請を一括で取りまとめる申請方法です。発行されたマイナンバーカードは、後日、町職員が団体の指定する場所に持参、または申請者のご自宅に郵送しますので、役場に出向くことなくマイナンバーカードを取得出来ます。

担当者によると、企業だけでなく、サロンやクラブ等の地域団体への出張も可能ですのでお気軽にお申し込み下さいとのことです。

詳しくは、若狭町HPをご覧になるか、税務住民課(0770-45-9106)までお問い合わせ下さい。

2/22 令和2年2月22日記念婚

若狭町青年会が、数字の2が並び揃う日を記念して結婚するカップルに若狭町を楽(さと)しんでもらおうと企画しました。この日、婚姻届を出した竹内優太さんと小都理(さとり)さん(海士坂)に会長の井上真吾さんから「2」に因んだ町内各観光施設のペア券や令和の梅の開花に合わせた梅製品などが記念品として贈呈されました。井上会長は「結婚記念日となった2月22日に毎年レインボーラインなど若狭町を巡っていただけると嬉しいです」と語っていました。

2/26 若狭町上下水道ビジョン報告

若狭町上下水道事業経営審議委員会が昨年10月より審議してきた水道・下水道事業を総括した「上下水道ビジョン」を県立大准教授の杉山友城委員長がこの日町役場三方庁舎にて森下町長に報告しました。

それによると、施設・設備の老朽化や人口減少等による収入の減少など、上下水道事業を取り巻く環境が厳しくなっているとしています。今後20年間で上水道で90億円、下水道で70億円を上回る事業費を見込んでおり、その財源の確保のためには料金改定も止むを得ないとしています。しかし、住民生活を考慮して一般会計からの繰入れ額を調整する等により、令和3年度から段階的に改定していくのが妥当としています。

森下町長は「料金改定は世帯構成なども考慮しながら、丁寧に説明し進めたい」と述べました。

今後、具体的な料金改定の仕組み等は杉山委員長と町民代表で構成する審議委員会で引き続き審議していくことになっています。

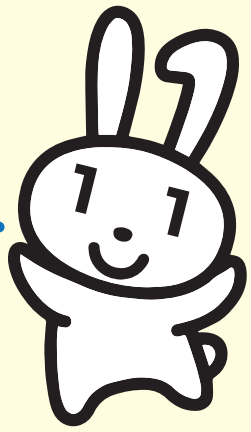
2/28 「梅らーめん」全国梅サミット最高賞受賞

梅にゆかりのある全国13市町で構成する全国梅サミット協議会が2月7日・8日静岡県伊豆市で開かれました。その中での特産品セレクションにおいて、若狭町から出展した「梅らーめん」が最高賞である特別金賞を受賞しました。その梅らーめんの開発者の麺屋銀河中西佑介さん(鳥浜)に、この日森下町長が全国梅サミット協議会認定書を授与しました。

中西さんは昨年7月より開発を始め、4ヶ月間試行錯誤しながら、麺の太さ・水・小麦粉との配合、そして梅の風味とのバランスを調整し「ほどよい梅の酸味で、あっさりと仕上がった」自信作が完成し、昨年11月から自身のラーメン店麺屋銀河(南前川)で提供を始めました。中西さんは、「見た目のインパクトもさることながら、地元の梅・紅映を使い若狭町をアピールできたのが良かった。これを機にさらに精進していきたい」と決意を述べ、地元の人気ラーメンになる手応えを感じています。

森下町長は「若狭町の新名物が加わり大変嬉しく思っています。みんなで育てていきたい」と語りました。

マイナンバーカードの申請はお早めに!



マイナンバーカードでマイナポイント25%もらえます!

マイナンバーカードを取得し、○○ペイなどの民間キャッシュレス決済サービスを選択して、マイナポイントを申し込むと、一定額を前払いした方に対して国が「マイナポイント」を付与します。

※キャッシュレスで2万円のチャージ、又は買い物すると1人あたり上限5,000円分のマイナポイントがもらえます。

※予算案が今後の国会で成立することが前提です。

マイナポイントの利用イメージ

❶マイナンバーカード【取得】

お持ちでない方は、今すぐ申請を!

❷マイナポイントの【予約】

マイナポイントアプリをダウンロードして、指示に従って操作するだけ

❷利用先を選択して【マイナポイントを申込む】(2020年7月〜)

マイナポイント申込みページにログインし、利用するキャッシュレス決済サービスを選択し、申込む

❸チャージなどに対してマイナポイントが【付与】(2020年9月〜)

キャッシュレス決済サービスにチャージなどをすることで、マイナポイントがもらえる

❹マイナポイント分を【利用】して買い物(2020年9月〜)

取得したマイナポイントはいつものお買い物で利用可能(※1,※2)

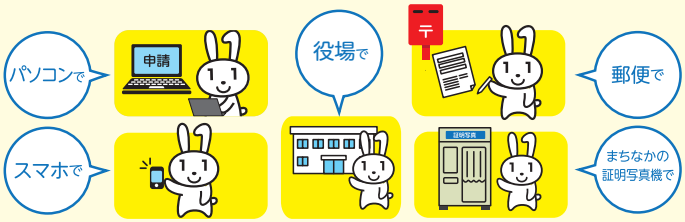
(※1)お買い物時にはマイナンバーカードを使用しません (※2)国が買い物履歴を収集・保有することはできません

「マイナポイント」を取得するためには

1 マイナンバーカードの申請・取得が必要です。

マイナンバーカードは、パソコン・スマートフォン・郵便・まちなかの証明写真機から申請することが出来ます。

交付手数料無料!



2 マイナポイントの予約方法

役場窓口でも予約できます。
※マイナンバーカードを持参ください

スマホで簡単3つの手順 ※公的個人認証サービス対応のスマートフォン ※カードリーダーがあればパソコンでも設定できます

手順1	手順2	手順3
マイナポイントアプリをダウンロード ※Android端末は「JPKI利用者ソフト」もダウンロードが必要(今後、マイナポイントアプリと一体化予定)	アプリの指示に従ってマイナンバーカードを読み取り	マイナンバーカード申請時or取得時に設定した数字4桁の暗証番号を入力

これでマイナポイント予約完了!

App StoreもしくはGoogle Playで「マイナポイント」を検索!

※マイナポイントの予約によりマイキーIDが設定されます。
(既にマイキーIDを設定されている方は、マイナポイントの予約済みとなります)

※マイナポイントの予約者数が予算の上限に達した場合は、マイナポイントの予約を締め切る可能性があります。

よくある質問

マイナポイントはとこで使えるの?
選択したキャッシュレス決済サービスに対応しているお店で使えます。

マイナンバーカードは買い物の際に必要なの?
買い物の際には必要ありません。マイナポイントをもらう手続きにのみ必要です。

マイナポイントを申込む際になりすましはされないの?
マイナンバーカードの「電子証明書」を使うので、なりすましなどの悪用は極めて困難です。

何を買ったか国に監視されない?
国が買い物履歴を収集・保有することはできません。

お問い合わせ **マイナンバー総合フリーダイヤル** 平日:9時30分〜20時00分/土日祝:9時30分〜17時30分 ☎0120-95-0178(マイナンバー)

職員が町内企業や地域団体等へ出向いてマイナンバーカードの申請受付等を行う出張申請受付を始めています。
詳しくは担当課へお問い合わせいただくか、若狭町ホームページをご覧ください。担当課 **税務住民課** ☎0770-45-9106

広報わかさ 2020年4月号 [令和2年3月15日発行] 発行/若狭町 編集・印刷/(有)鳥居印刷所
〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地 TEL 0770-45-9109 http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp